

寄付金活用実績

練馬のみどりへの応援ありがとうございます

牧野記念庭園プロジェクト

牧野富太郎博士お手植え樹木の遺伝子を後世に残すため、取り木による後継樹育成に寄付金を活用しました。また、樹木育成場のオオカンザクラなどの後継樹を、区内の公園等に移植する工事にも活用しました。

スタッフの
声

牧野記念庭園プロジェクトにたくさんのご支援をいただきありがとうございます。牧野博士が愛した庭園の大切な植物をこれからも守り育てていきます。

移植した後継樹の
オオカンザクラ



みどりの区民活動応援プロジェクト

区内の憩いの森等で活動する区民団体のみなさんが、森の維持管理作業で使用する電動草刈機や電動刈込機等の購入に寄付金を活用しました。

区民団体の
声

温かいご寄付のおかげで、作業効率がとてもよくなりました。みなさまからのご支援を、森を守り育てる活動をととして、地域に還元していきます。

購入した電動草刈
機を使用した作業
の様子



寄付メニューごとの寄付実績や活用実績は公式 HP で公表しています。

寄付状況
活用実績



みなさまのご支援をお待ちしています！

練馬みどりの葉っぱい基金は、応援したいコースを選んで寄付することができます。
練馬のみどりを守り育て、次の世代に引き継ぐために、あなたの応援をお待ちしています。



▲詳しくは
こちら

どうやって寄付するの？

- ゆうちょ銀行での寄付
パンフレット付属の払込取扱票で寄付
- ふるさとチョイスでの寄付
ふるさと納税ポータルサイトから
クレジットカードや電子マネー等で寄付

葉っぱい基金への寄付は税額控除の対象になります。



※パンフレットの郵送をご希望の方はご連絡ください。

公式HPやSNSで 情報発信中！

練馬のみどりの魅力を紹介するブログや各種イベント情報など、様々な情報を発信しています。ぜひ気軽にチェックしてみてください。SNS へのフォローもお待ちしております！！



公式 HP



X



Instagram

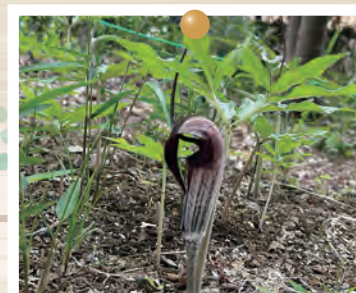
あなたの寄付で練馬のみどりを未来へ



葉っぱいレポート

2025 夏号
vol.1

ねりまの森サポーターズ応援プロジェクト
にしほんむら
西本村憩いの森ファンクラブの
活動を紹介



葉っぱいレポート vol.1 2025 夏号

令和7年(2025年)8月発行

発行 練馬区 環境部 みどり推進課

〒176-8501 東京都練馬区豊玉北6-12-1 ☎ 03-5984-2418 (直通)

<https://www.happykikin.com/> X @piichan_nerima Instagram @happykikin



練馬みどりの葉っぱい基金へのご支援ありがとうございます。
寄付プロジェクトに関連した記事や、活用実績などについて
お知らせいたします。

練馬区 環境部 みどり推進課



ぴいちゃん
© 練馬区

練馬みどりの葉っぱい基金は、応援したいプロジェクトを選んで寄付することができる、

練馬のみどりとあなたをつなぐ基金です。

「ねりまの森サポーターズ応援プロジェクト」では、区内にある憩いの森などで、森の特性を活かしながら、日常の維持管理、森の魅力を発信するイベントなどの活動を行っている区民団体を支援します。

今回は、「西本村憩いの森ファンクラブ」の活動を森の魅力とともにお届けします。

自然を守るって、こんなに楽しい！森づくり活動



団体紹介

- 団体名
西本村憩いの森ファンクラブ
- 会員数
35 名
- 活動場所
西本村憩いの森
(大泉学園町 2-23)
- 活動日
毎月第4土曜日
※その他、月2回活動



メンバー
募集中だよ♪

西本村憩いの森ファンクラブ
詳細はこちら



自然豊かなこの場所を、多くの人に知ってほしい！

定例会は毎月第4土曜日、それ以外に月2回のゴミ拾いも実施。植物・昆虫・腐葉土など、それぞれ得意分野を持ったメンバーが集まり、剪定や草刈りといった季節ごとに必要な森のお手入れ、希少植物の保全、虫探しや野鳥観察などを行っています。特に力を入れているのは「ウラシマソウ」の保全で、種まきや花の観察会などに取り組んでいます。



大人も子どもも楽しみながら、和気あいあいと！

西本村憩いの森ファンクラブ代表の星野恵美さんは、とても気さくな人柄。大人を中心に、お子様連れで参加するメンバーもいて、楽しみながら活動しています。メンバー同士がお互いに知識を教え合い、人と人、人と自然が繋がっていくようです。

作業の合間のおやつタイムも、うれしいひと時。「毎回参加できなくともOK！途中参加でもOK！飛び入り参加も大歓迎！」というゆるやかな感じも、西本村憩いの森ファンクラブの魅力のひとつかもしれません。



四季折々に楽しめる木々や草花があります。屋敷森だった頃の良さも、大切に残していきたい。

代表
星野恵美さん



草地と樹林のバランスがよく、多様な昆虫が棲む貴重な森。珍しい生き物も観察できるよ。

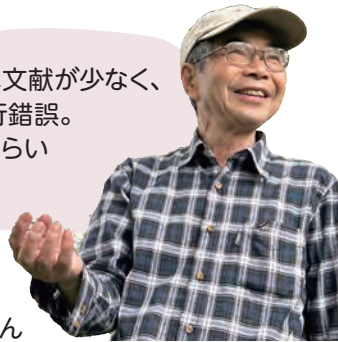
副代表
小口深志さん



活動にかけるそれぞれの思い

ウラシマソウは文献が少なく、育てるのは試行錯誤。群落と言えるくらい増やしたい。

富岡康雄さん



「落ち葉はゴミにあらず！」落ち葉を集めて、腐葉土の材料として活用しているよ。

白瀬壽久さん



西本村憩いの森はこんなところ



もとは屋敷森だった西本村憩いの森。白子川の崖線（がいせん）上にあり、武蔵野の面影を残しています



モジバフウの実
(5月撮影)



キツネノカミソリ
(8月撮影)



チャノキ
(10月撮影)

希少な群生地！ウラシマソウが見られるよ

花の姿が釣り糸を垂らしている浦島太郎に似ていることが名前の由来。開花数は12株(2007年)から、手入れにより266株(2025年)と増加しています。森の中には、ウラシマソウの育成や保全をしているエリアが複数あります。



ウラシマソウ (4月撮影)



こんな生き物に出会えるかも!?

ゴマダラチョウの幼虫



オオミズアオ



ショウリョウ
バッタモドキ



ハラゴロ
オオテントウ



ツクツクボウシの羽化
夏の夜に開催する
「セミの羽化観察会」も
人気のイベント！



遊びに
きてね♪

